



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

観光と新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

2020年3月13日付 UNWTO 本部発表の和訳です。

原文はこちらから：<https://www.unwto.org/tourism-covid-19-coronavirus>

刻一刻と変化する新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、観光セクターにとって大きな課題です。

UNWTO は世界保健機関(WHO)との協力体制を強化してきました。そして、両国連機関は協力して取り組んできた新型コロナウイルス感染症への対策を一層強化するためにジュネーブで会談を開きました。

UNWTO は国際社会における強い連携の構築、そして観光を今後の復興計画における優先課題として位置づけることを求めています。

また、UNWTO は観光セクター及び旅行者に対し、新型コロナウイルス感染症への対応は正しい判断でかつ適切な対策を行うよう呼びかけています。

現在、観光セクターは最も影響を受けている分野の一つです。UNWTO は国際観光客到着数及び国際収入の2020年予測を修正しましたが、予測については今後更に修正が必要になる可能性があることを強調しています。

世界において旅行の制限が実施されていることを受けて、UNWTO は国際社会との対話及び協力の重要性を明確に示し、新型コロナウイルス感染症がもたらす課題は、国際社会における連携の可能性について示す機会でもあると強調しました。

観光セクターは、社会に影響を与える経済活動を行う他に類を見ない分野であり、人々との交流によって成り立つものです。UNWTO は観光セクターが行う新型コロナウイルス感染症への対策について様々な段階において助言を行っています。

- ・新型コロナウイルス感染症の管理において指導的立場である WHO と密接な連携
- ・ WHO と共に国際観光や貿易に関する不必要な影響を最小限に抑える様な方法で健康への対策が実施されることの確認
- ・ 影響を受けている国との連携
- ・ いつでも復興支援を提供できる体制があることや観光がレジリエンス（強靱性）のあるセクターであることの強調

UNWTO は、WHO や他の国連機関と密接に連携を続けます。また、ズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は政府や観光セクターにおける指導者らとの定期的な連絡体制を維持していきます。